

Lecture 授業No.86 教科書P.136～137、142

T.Q.「仏の絶対王政を支えた
2人の宰相とその政治とは？」

直前予習 T. A. キーワード確認

教科書 P.137、142

T.Q. 「仏の絶対王政を支えた
2人の宰相とその政治とは？」

1. リシュリュー
2. 三部会
3. ルイ14世
4. コルベール
5. ヴェルサイユ宮殿
6. スペイン継承戦争

クリックで全て



今日の授業ラインナップ。

1. フランソワ1世とイタリア戦争
2. ルイ13世と宰相リシュリュー
3. ルイ14世と宰相マザラン
→ルイ14世の親政

⑤ フランス T.Q.「仏の絶対王政を支えた2人の宰相とその政治とは？」

教科書P. P.136~137、142

(1) フランソワ1世

内:ルネサンスさかん ※1

外:イタリア戦争(1494~1559)

...仏+トルコ・英 vs 神口(独)+スペイン

(2) シャルル9世 (カール5世はスペイン王カルロス1世を兼任)

ユグノー戦争(1562~98)...ユグノー+英 vs カトリック+スペイン

カルヴァン派のあだ名

※2

(3) アンリ4世

1 1589、ブルボン朝を開く。カトリックに改宗

2 1598、ナントの王令で個人の信仰の自由承認

(4) ルイ13世と宰相リシュリュー ※3

内:1615、三部会停止

外:三十年 war で、あえて新教側に参戦

∴反ハプスブルク

1/2枚目のスライドはここまで!

内: 1615、**三部会停止**

外: 三十年 war で、あえて新教側に参戦 ∴ 反ハプスブルク

——— ここから

T.Q. 「仏の絶対王政を支えた2人の宰相とその政治とは？」

(5) **ルイ14世**

教科書P. P.136~137、142

1 宰相**マザラン** ※4

外: 1648、**ウェストファリア条約**で**アルザス・ロレーヌ**地方取得 ※5

内: 1648~53、貴族による**フロンドの乱**鎮圧

2 親政

内: 1 重商主義(財務長官**コルベール**による)

2 **ヴェルサイユ宮殿**の完成 ※6

but **ナントの王令廃止** → ユグノーの国外逃亡で産業に打

外: 侵略戦争(ほとんど失敗)で財政悪化 ※7

ex. **スペイン継承戦争**(1701~13) ※T. A. まとめスライドへ

∴ 孫のスペイン王即位に各国が反対 → **ユトレヒト条約**

...**スペイン=ブルボン朝**(1700~今も)は承認。

仏とスペインの合同禁止。北米の仏領が英領に ※8

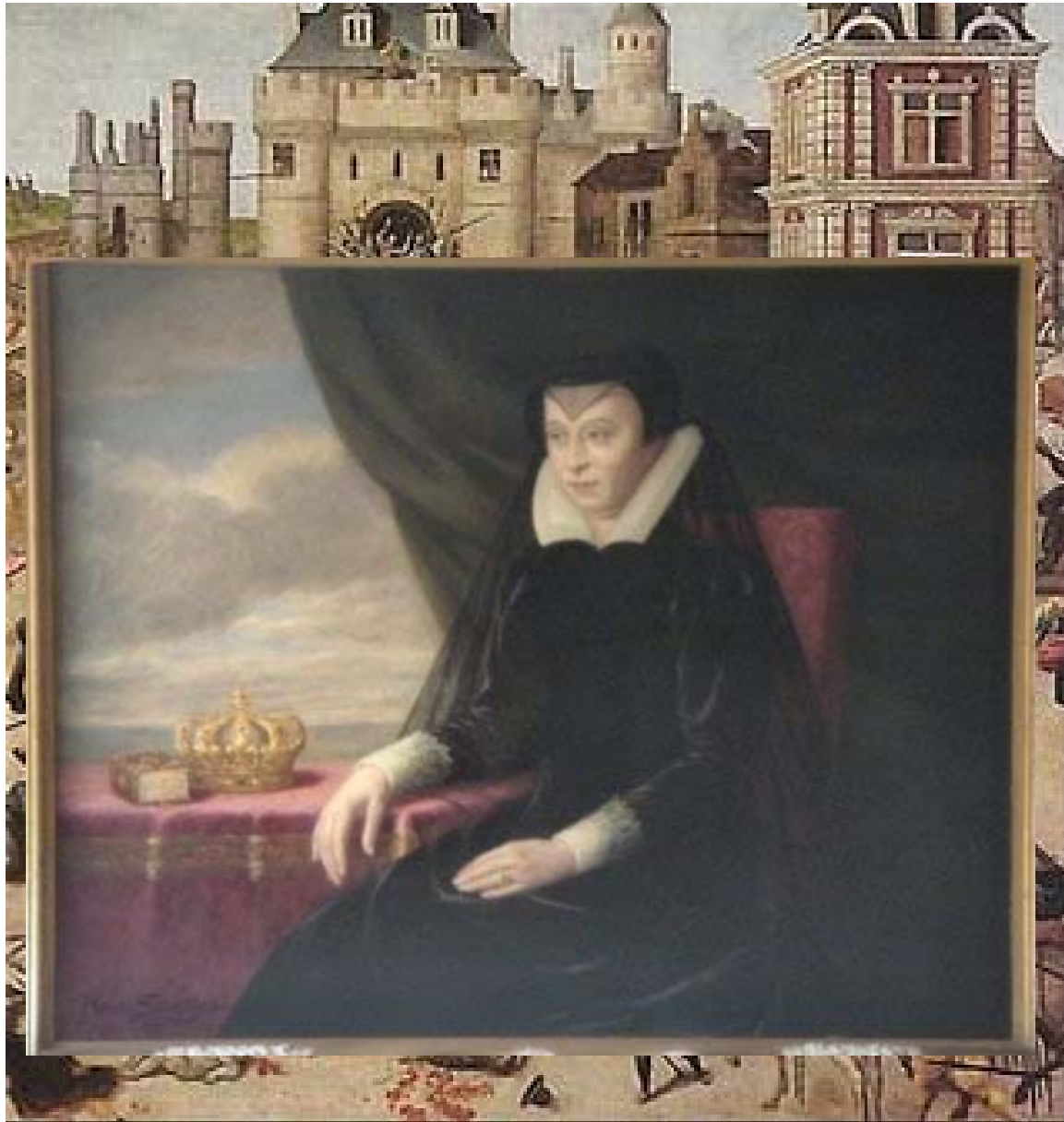
最後のスライドはここまで!

※1

息を引き取るダ=ヴィンチと、彼を抱く仏王フランソワ1世



クリックで、
注目！



1572年8月24日の聖バルテルミ(バーソロミュー)の祝日にパリで起こったサン=バルテルミの虐殺は、カトリック教徒が新教徒(カルヴァン派=ユグノー)約4,000人を殺害した。

※2

クリックで、これを命令した
仏王妃カトリーヌの肖像

「ちょっと、怖い...」



クリック②:
映画「三銃士」の1コマ。**宰相リシュリュー**は、
物語の中では、悪役・敵役

クリック①:
「王以上に、王権の絶対化に努めた男」
ルイ13世の宰相リシュリュー

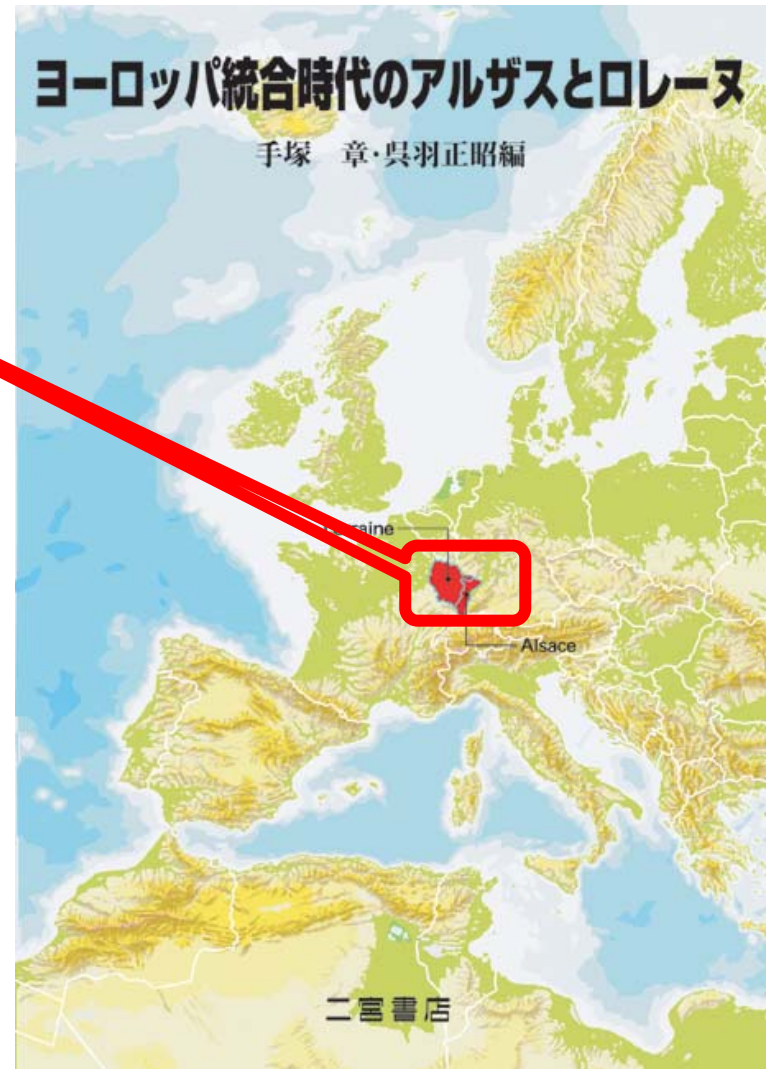


※4

クリック①:
優れた政治手腕でフランスの
絶対王政を支えた**宰相マザラン**



クリック②:
母が摂政、マザランが事実上独裁の
時代のまだ幼い**国王ルイ14世**



↑ クリックで、
現在のフランス全体地図
(なぜか、**正六角形**に近い)
の中の**アルザス・ロレーヌ**地方

※6 ヴェルサイユ宮殿とルイ14世

クリック①～④で案内



① 珍しい、航空写真



② 外観は
落ち着いた
古典主義
建築



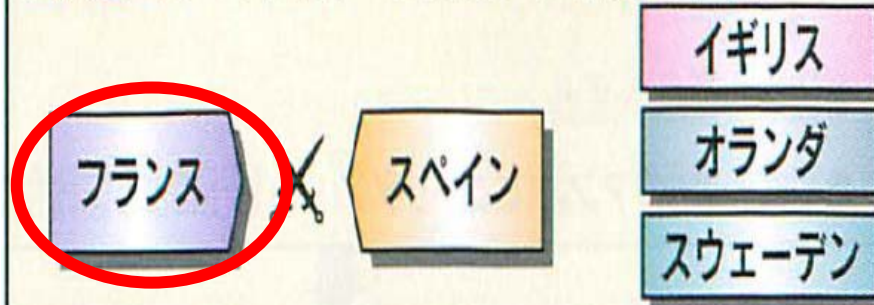
③ 内装がバロック式建築。有名な、「鏡の間」

④ そして、
ルイ14世の
堂々とした
肖像画



南ネーデルラント継承戦争(1667~68)

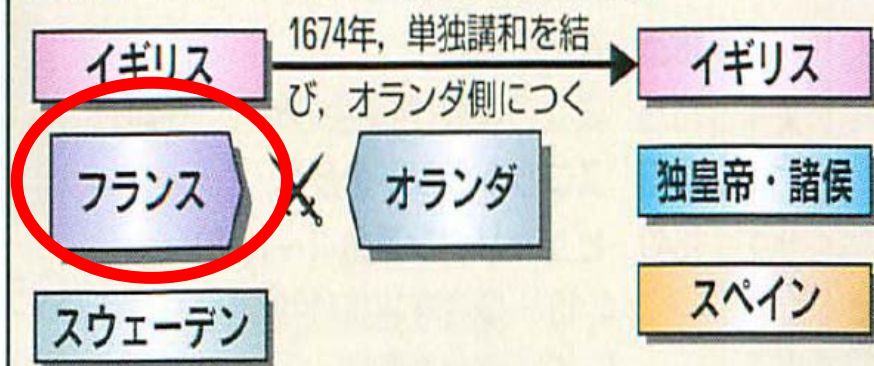
■原因 スペイン領ネーデルラントの領有権主張



◆結果 アーヘン和約(1668)
●フランドルの一部の都市を獲得

オランダ(侵略)戦争(1672~78)

■原因 南ネーデルラント継承戦争の報復



◆結果 ナイメーヘン和約(1678)
●フランシュコンテとフランドルの一部獲得

※7

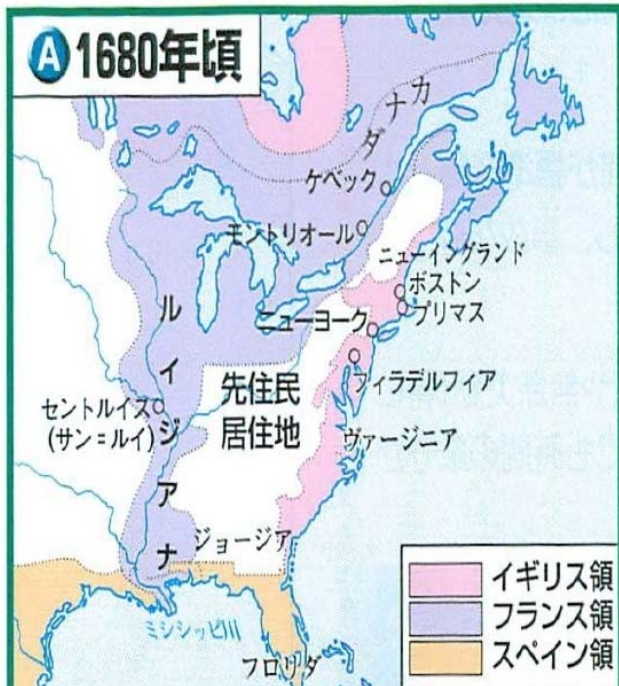
ファルツ(継承)戦争(1688~97)

■原因 ファルツ選帝侯領の継承権を主張
アウクスブルク同盟



◆結果 ライスウィック条約(1697)
●ロレーヌ地方を失う
●ウィリアム3世をイギリス王として承認

クリックで、ほぼ**孤立した**
フランス(ルイ14世)に注目



スペイン継承戦争(1701~13)

■原因 スペイン王位継承問題

フランス ✕ オーストリア

オランダ
イギリス
プロイセン

スペイン

◆結果 ユトレヒト条約(1713) ラシュタット条約(1714)

- ブルボン家のフェリペ5世の王位継承を承認
- フランスは優位を失う



ユトレヒト条約で、
北米植民地の一部が、
フランス領から
イギリス領に変更
(英仏植民地戦争での、
英の勝利)

※8

クリック①: ユトレヒト条約による領土の変更
クリック②: 英領

授業No.86

T.Q.「仏の絶対王政を支えた2人の宰相とその政治とは？」

仏王アンリ4世によって始まったブルボン朝で、ルイ13世の宰相リシュリューは三部会を停止し、ドイツ三十年戦争では新教・反皇帝側に立ってハプスブルク家と争った。次のルイ14世の宰相マザランは、その戦争の講和条約であるウェストファリア条約でアルザス地方を獲得し、また貴族の起こしたフロンドの乱を鎮圧した。